

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

430

ふりがな 氏名	いしばしひでゆき 石橋秀行
所属先	所属先名称 石橋工機株式会社
	役職名 代表取締役
専門分野	捕獲手法（違法捕獲防止・錯誤捕獲防止を含む） 侵入防止技術 周辺環境整備 遺伝子抽出（猫） 鳥獣保護管理（生息調査含む） 地域合意形成 利活用（食肉利用等） 人材育成 普及啓発
対象鳥獣ほか	シカ イノシシ サル アナグマ 犬 猫 ハクビシン アライグマ（カニクイアライグマ含む） カラス カモ ヒヨドリ スズメ ムクドリ 植物：ルピナス
対応可能地域	各離島を含む、中国 四国 九州 沖縄 （電話対応は全国可能）
免許及び資格など	狩猟免許 （銃：取得年 1983年、 わな・罠罟：取得年 2006年） 鳥獣保護管理 捕獲コーディネータ 日本バイオ技術教育学会認定 初級バイオ技術者 日本学術振興会研究者倫理教育終了

活動実績	
活動期間	2001年から
地域	各離島を含む、中国、四国、九州 （電話での対応は全国）
対策の種類	捕獲手法（違法・錯誤捕獲防止を含む） 侵入防止技術 周辺環境整備 鳥獣保護管理（生息調査含む） 遺伝子抽出（猫） 地域合意形成 利活用（食肉利用等） 人材育成 普及啓発
対象鳥獣ほか ※該当に○を記入	シカ イノシシ サル アナグマ 犬 猫 ハクビシン アライグマ（カニクイアライグマ含む） カラス カモ ヒヨドリ スズメ ムクドリ 植物：ルピナス
略歴及び活動内容	<p>1983年 狩猟目的で散弾銃所持。乙種狩猟者免許所得後に専ら日本鹿・猪を捕獲。</p> <p>1985年 単身でニュージーランドに43日間渡り鳥獣保護管理の基礎を叩き込まれ、帰国後に就職で神奈川県小田原市に転居。</p> <p>1988年 湯河原市・西湘地区の猿害や、アライグマ問題に接する。単身で、カナダ東部・西部、アメリカ：テキサス州で、熊・鹿・猪猟を経験。</p> <p>2001年 久留米市広域有害獣捕獲員（銃器）として活動に従事。野生鳥獣保護管理会を個人で設立。</p> <p>2003年 同市有害獣捕獲班：調査・計画立案、実施指揮、記録、評価、反映係と成る。</p> <p>2007年 NPO法人を設立し初代理事長に就任。久留米市広域有害獣捕獲員を辞退。</p> <p>2009年 環境省所管：鳥獣保護管理捕獲コーディネータ人材準登録。</p> <p>2010年 環境省所管：鳥獣保護管理捕獲コーディネータ人材登録。</p> <p>2015年 久留米大学医学部医学図書館の入館を許可して頂き、基礎医学の独学を始める。</p> <p>2017年 ゲノム編集技術・技能の習得を始める。</p> <p>2018年 久留米大学医学部の御厚情により、各種セミナーへの参加が許される。</p> <p>2020年 独立行政法人国立高等専門学校機構と、遺伝子解析の共同研究を締結し継続中。</p> <p>々 (一社)福岡ねこもの会の、アライグマ防除認定申請に助言・指導・支援を継続中。</p> <p>・珍しい生活史を持つ人獣共通感染症の原因となる槍型吸虫の存在を大分県耶馬溪地区で確認し、隣接地の福岡県朝倉市を含めて生息分布調査を行っていたが、朝倉市小石原川ダム建設に伴う全面交通規制により 通行許可が下りず継続が困難となり中止。</p> <p>・匿名を含め農林水産業従事者・農業団体・地方行政担当者・教育関係者・一般市民などからの、魚類・植物や鳥獣に係る色々な事柄に、屋内や現場でも助言・指導・支援を現在も継続中。</p>